

知財かわら版

知財関連情報コラム

2026.01.22

昭和 100 年記念①「登録された特許情報を分析しました」

本年 2026 年は、昭和元年から 100 年を迎えることを記念し、政府主催の「昭和 100 年記念式典」が 4 月 29 日（昭和の日）に開催（於：日本武道館）される予定であり、激動と復興の昭和時代を振り返り、将来に思いを馳せる機会とされ、関連施策として文書・映像の収集や企画展示なども計画されているようです。

政府は「昭和 100 年」ポータルサイトを開設し、民間や地方公共団体とも連携して、昭和の文化や歴史を伝える多彩な関連施策を展開しています。そこで、知財よろずやも勝手にコラボ企画として「昭和元年の特許情報から当時の世相や関心事項を調査」し、最新の情報（2025 年発行特許公報）と対比してみたいと思います。

今回は特許公報を対象として報告します。

J-PlatPat で以下のとおり 1926 年出願分の特許発明明細書を検索したところ、4118 件がヒットしました。

文献種別

閉じる

国内文献 1 外国文献 非特許文献 J-GLOBAL

国内文献

特許(特開・特表(A)、再公表(A1)、特公・特許(B))
 特許発明明細書(C)
 実用新案(実開・実表・登実(U)、実全(U1)、再公表(A1)、実公・実登(Y))
 登録実用新案明細書(Z)

外国文献

外国文献の指定は、全て、または 5カ国以内の指定が可能です。

アメリカ(US) EPO(EP) WIPO(WO) 中国(CN) 韓国(KR)
 イギリス(GB) ドイツ(DE) フランス(FR) スイス(CH) カナダ(CA)

注記：国・地域ごとに指定可能な検索項目については [コチラ](#) をご覧ください。

非特許文献

公開技報(N1) マニュアル 単行本 国内技術雑誌 非技術雑誌
 国外学会論文 国内学会論文 企業技報 団体機関誌 予稿集

J-GLOBAL

文献 科学技術用語 化学物質 資料

検索キーワード

検索項目

キーワード

近傍検索

全文 例) 感染を予防

削除 AND

書誌的事項 例) インフルエンザ

近傍検索

西暦または和暦を指定します。

出願日 19260101 ~ 19261231

追加

知財かわら版

知財関連情報コラム

2026.01.22

この 4118 件の結果を元に csv データをダウンロードして解析すると、上位 100 分類は下表のとおりとなります。

筆頭FI	技術内容	件数
D03D	織物；織成方法；織機	110
H01H	電気的スイッチ；継電器；セレクタ；非常保護装置	91
H02P	電動機, 発電機, 回転変換機の制御または調整；変圧器またはリアクトル またはチョークコイルの制御	70
A23L	A 21 D または A 23 B から A 23 J までに包含されない食品, 食料品, または非アルコール性飲料；その調製または処理, 例. 加熱調理, 栄養改 善, 物理的処理；食品または食料品の保存一般	69
D06P	繊維製品の染色またはなっ染色；皮革, 毛皮または種々の形態の固体状高 分子物質の染色	63
H02K	発電機, 電動機	57
H01B	ケーブル；導体；絶縁体；導電性, 絶縁性または誘導性特性に対する材料 の選択	54
H01J	電子管または放電ランプ	54
C07C	非環式化合物または炭素環式化合物	52
D06M	繊維, より糸, 糸, 織物, 羽毛またはこのような材料から製造された繊維 製品のクラス D 06 の他に分類されない処理	45
C01B	非金属元素；その化合物	42
H01M	化学的エネルギーを電気的エネルギーに直接変換するための方法または手 段, 例. 電池	39
C04B	石灰；マグネシア；スラグ；セメント；その組成物, 例. モルタル, コン クリートまたは類似の建築材料；人造石；セラミックス；耐火物	38
D01B	繊維またはフィラメントを採取するための天然の繊維状またはフィラメン ト状材料の機械的処理, 例. 紡績用	38
C09D	コーティング組成物, 例. ペンキ, ワニスまたはラッカー；パテ；塗料除 去剤インキ消し；インキ；修正液；木材用ステイン；糊状または固形の着 色料または捺染料；これらの物質の使用法	37
A01N	人間または動物または植物の本体、またはそれらの一部の保存；殺生物 剤、例. 殺虫剤または除草剤として；害虫忌避剤または誘引剤；植物生 長調節剤	35
A01K	畜産；鳥, 魚, 昆虫の飼育；漁業；他に分類されない動物の飼育または繁 殖；新規な動物	34
B01D	分離	33
C11B	脂肪、脂肪性物質、脂肪油またはろうの製造	32
C22C	合金	31
B64C	飛行機；ヘリコプタ	30

知財かわら版

知財関連情報コラム

2026.01.22

筆頭FI	技術内容	件数
C01F	金属ベリリウム, マグネシウム, アルミニウム, カルシウム, ストロンチウム, バリウム, ラジウム, トリウム化合物または希土類金属化合物	30
G01R	電気的変量の測定；磁気的変量の測定	30
H02H	非常保護回路装置	30
B41F	印刷機械	29
H01F	磁石；インダクタンス；変成器；それらの磁気特性による材料の選択	29
H04B	伝送	29
B65H	薄板状または線条材料, 例. シート, ウェブ, ケーブル, の取扱い	28
C03B	ガラス、鉱物またはスラグワールの製造または成形；または、ガラス、鉱物またはスラグワールの製造または成形における補助プロセス	25
G01N	材料の化学的または物理的性質の決定による材料の調査または分析	25
H02J	電力給電または電力配電のための回路装置または方式；電気エネルギーを蓄積するための方式	24
A62C	消防	23
C03C	ガラス, うわ薬またはガラス質ほうろうの化学組成；ガラスの表面処理；ガラス, 鉱物またはスラグからの纖維またはフィラメントの表面処理；ガラスのガラスまたは他物質への接着	23
H04R	スピーカ, マイクロホン, 蓄音機ピックアップまたは類似の音響電気機械変換器；補聴器；パブリックアドレスシステム	23
G04C	電気機械時計または携帯電気機械時計	22
A61K	医薬用, 歯科用又は化粧用製剤	21
F23G	火葬炉；燃焼により廃棄物または低級燃料を焼却するもの	21
H04M	電話通信	21
B23K	ハンダ付またはハンダ離脱；溶接；ハンダ付または溶接によるクラッドまたは被せ金；局部加熱による切断, 例. 火炎切断：レーザービームによる加工	20
B41N	印刷版またはフォイル；印刷, インキ付け, 湿し等, 印刷機に使用される表面用材料；その表面の使用準備または保存	20
F02M	一般の燃焼機関への可燃混合物またはその成分の供給	20
H01K	白熱ランプ	20
H01R	導電接続；互いに絶縁された多数の電気接続要素の構造的な集合体；嵌合装置；集電装置	20
B29C	プラスチックの成形または接合；可塑状態の物質の成形一般；成形品の後処理, 例. 補修	19
C01G	サブクラスC01DまたはC01Fに包含されない金属を含有する化合物	19
C10B	ガス, コークス, タールまたはこれらの類似物を製造するための炭素質物の分解乾留	19

知財かわら版

知財関連情報コラム

2026.01.22

筆頭FI	技術内容	件数
F25B	冷凍機械, プラントまたはシステム; 加熱と冷凍の組み合わせシステム; ヒート・ポンプ・システム	19
G03B	写真を撮影するためのまたは写真を投影もしくは直視するための装置または配置; 光波以外の波を用いる類似技術を用いる装置または配置; そのための付属品	19
H02M	交流-交流, 交流-直流または直流-直流変換装置, および主要な, または類似の電力供給システムと共に使用するための装置: 直流または交流入力-サージ出力変換; そのための制御または調整	19
B28B	粘土または他のセラミック組成物, スラグまたはセメント含有混合物, 例. プラスター, の成形	18
C10G	炭化水素油の分解; 液体炭化水素混合物の製造, 例. 分解水添, オリゴメリゼーション, ポリメリゼーションによるもの; 油頁岩, 油砂またはガスからの炭化水素油の回収; 主に炭化水素から成る混合物の精製; ナフサのリホーミング; 鉱ろう	18
A47J	台所用具; コーヒーひき器; 香辛料ひき器; 飲料を作る装置	17
B60T	車両用制動制御方式またはそれらの部品; 制動制御方式またはそれらの部品一般; 車両への制動要素の構成一般; 車両が不意に動くのを阻止するためのもち運びできる装置; 制動装置の冷却を助長するための車両の改造	17
B65B	物品または材料を包装するための機械, 器具, 装置または方法; 荷解	17
D04B	メリヤス編成	17
F03B	液体用機械または機関	17
F04D	非容積形ポンプ	17
F16H	伝動装置	17
H04L	デジタル情報の伝送, 例. 電信通信	17
B60L	電気的推進車両の推進装置; 電気的推進車両の補助装置への電力供給; 車両用磁気的懸架または浮揚装置; 電気的推進車両の変化の監視操作; 電気的推進車両のための電気安全装置	16
B64D	航空機の装備; 飛行服; パラシュート; 動力装置または推進伝達機構の設備または装置	16
D01H	紡績またはねん糸	16
F27B	炉, キルン, 窯またはレトルト一般; 開放式焼結用または類似の装置	16
G01F	体積, 体積流量, 質量流量, または液位の測定; 体積による測定	16
H03F	増幅器	16
H04Q	選択	16
B43K	筆記用または製図用の器具	15
B44C	装飾効果の創作; モザイク; 寄せ木細工	15
C08L	高分子化合物の組成物	15

知財かわら版

知財関連情報コラム

2026.01.22

筆頭FI	技術内容	件数
D01D	人造のフィラメント, より糸, 繊維, 剛毛あるいはリボンの製造における機械的な方法または装置	15
D06B	繊維材料の液体, 気体または蒸気による処理	15
G05F	電気的変量または磁気的変量の調整システム	15
G08B	信号または呼出し装置; 指令発信装置; 警報装置	15
A01D	収穫; 草刈り	14
B01J	化学的または物理的方法, 例. 触媒, コロイド化学; それらの関連装置	14
B02B	製粉のための穀粒の前処理; 表面加工によって粒状果実を商品に精製すること	14
B32B	積層体, すなわち平らなまたは平らでない形状, 例. 細胞状またはハニカム状, の層から組立てられた製品	14
B41B	活字の製造, 植字または解版用の機械または付属装置; 活字; 写真的あるいは光電的植字装置	14
C01C	アンモニア; シアン; それらの化合物	14
C09B	有機染料または染料製造に密接な関連を有する化合物; 媒染剤; レーキ	14
C10L	他に分類されない燃料; 天然ガス; サブクラス C 10 G または C 10 K に包含されない工程により得られる合成天然ガス; 液化石油ガス; 燃料への添加剤の使用; 火炎着火剤	14
C23C	金属質への被覆; 金属材料による材料への被覆; 表面への拡散, 化学的変換または置換による, 金属材料の表面処理; 真空蒸着, スパッタリング, イオン注入法, または化学蒸着による被覆一般	14
C25D	電気分解または電気泳動による被覆方法; 電鋳; 電気分解による加工品の接合; そのための装置	14
D21H	パルプ組成物; サブクラス D 21 C, D 21 D に包含されないその製造; 紙の含浸またはコーティング; クラス B 31 またはサブクラス D 21 G に包含されない完成紙の処理; 他に分類されない紙	14
F42B	装薬, 例. 爆破用; 煙火; 弹薬	14
G01C	距離, 水準または方位の測定; 測量; 航行; ジャイロ計器; 写真計量または映像計量	14
G03C	写真用感光材料; 写真法, 例. 映画, X線写真法, 多色写真法または立体写真法; 写真の補助処理法	14
B61L	鉄道交通の案内; 鉄道交通の保安	13
F22B	蒸気発生法; 蒸気ボイラ	13
G11B	記録担体と変換器との間の相対運動に基づいた情報記録	13
B01F	混合, 例. 溶解, 乳化, 分散	12
B02C	破碎, または粉碎一般; 穀粒の粉碎	12
B41M	印刷, 複製, マーキングまたは複写方法; カラー印刷	12

知財かわら版

知財関連情報コラム

2026.01.22

筆頭FI	技術内容	件数
C08G	炭素-炭素不飽和結合のみが関与する反応以外の反応によって得られる高分子化合物	12
F02B	内燃式ピストン機関；燃焼機関一般	12
F41A	小火器と砲, 例. 大砲; に共通の機能的特徴または細部; 小火器架または砲架	12
G09F	表示; 広告; サイン; ラベルまたはネームプレート; シール	12
A23B	食肉, 魚, 卵, 果実, 野菜, 食用種子の保存, 例. かん詰めによるもの; 果実または野菜の化学的熟成; 保存製品, 熟成製品またはかん詰め製品	11
B24B	研削または研磨するための機械, 装置, または方法; 研削面のドレッシングまたは正常化; 研削剤, 研磨剤, またはラッピング剤の供給	11
B63B	船舶またはその他の水上浮揚構造物; 艤装品	11
B65D	物品または材料の貯蔵または輸送用の容器, 例. 袋, 樽, びん, 箱, 缶, カートン, クレート, ドラム缶, 広口びん, タンク, ホッパー, 運送コンテナ; 付属品, 閉鎖具, または閉鎖具のための付属品; 包装要素; 包装体	11
C05F	C 0 5 B, C 0 5 C に分類されない有機質肥料, 例. 廃棄物またはじんかいからの肥料	11
E01B	軌道; 軌道用の工具; あらゆる種類の鉄道建設用機械	11
E05B	錠; そのための付属具; 手錠	11
F22D	予熱, または蓄熱; 給水の供給; 水位の制御; ボイラ水の循環を増進するための補助装置	11
H03B	振動の発生, 直接のまたは周波数変換による振動の発生, スイッチング動作を行なわない能動素子を用いた回路による振動の発生; このような回路による雑音の発生	11

参考までに、国立国会図書館デジタルコレクションに所蔵されている特許局【編】『第10次統計年表』で1926年出願件数を公報区分別上位で見ると、次頁の表のようになっていることがわかります。

知財かわら版

知財関連情報コラム

2026.01.22

類別区分	種類	1926年	類別区分	種類	1926年
31	車両	306	200	電燈	126
166	繊維取扱	304	106	金属品製造機	119
174	飲食物製造機	281	46	医療具	116
169	染色機	263	122	履靴	115
197	電信及電話	261	145	有機化合物	114
154	金工	258	76	養蚕	109
68	農芸	235	191	変電	109
1	測定器	225	28	雑機構	108
161	塗料	212	78	製糸機	106
157	セメント、人造石及瀝青質物	200	12	焚火装置	104
199	高周波電気通信	193	67	雑工具	103
192	送電及配電	189	94	印刷機	103
49	建築	188	48	土木	100
193	電気制御及調整	185	170	印刷機	98
182	可塑物	183	147	電気化学	97
9	内燃機関	176	190	発電及電動	97
87	織機	166	30	運搬及扛重	96
198	電気信号及電気表示	160	96	飲食物製造機	96
179	防腐及駆蟲	153	15	暖房及乾燥	95
194	電気開閉器	153	204	電池	90
186	化学雑工	152	70	脱糞	89
150	燃料	149	19	保温保冷及冷却	87
20	唧筒	142	89	織物	87
144	無機化合物	142	156	硝子及珐瑯	87
111	文房具	135	177	医薬	87
175	醸造	128			

厳密に言いますと、昭和元年は大正天皇の崩御と即日改元による 12 月 25 日～31 日までの 7 日間のことですが、この期間を出願日とすると 105 件の発明明細書がヒットします。

類別区分	種類	件数	類別区分	種類	件数	類別区分	種類	件数
1類	測定器	2	79類	繊維取扱	1	169類	染色機	2
2類	写真器	1	81類	糸状取扱	1	172類	製糖	1
9類	内燃機関	1	87類	織機	4	175類	醸造	2
12類	焚火装置	1	90類	布巾整理機	1	177類	医薬	4
14類	蒸気発生器	1	91類	染色機	1	180類	汚物處理及火葬炉	1
16類	暖炉及暖器	1	96類	飲食物製造機	1	182類	可塑物	1
20類	唧筒	1	102類	薬草品製造機	1	183類	皮革	1
21類	扇風機	1	105類	窯業品製造機	1	184類	肥料	1
27類	伝動装置	1	107類	雑種製造機	1	190類	発電及電動	4
31類	車両	1	111類	文房具	1	192類	送電及配電	4
35類	航空	1	113類	計算器	1	193類	電気制御及調整	8
40類	弾丸火具	1	131類	厨炉	1	194類	電気開閉器	2
44類	洗濯具	1	144類	無機化合物	2	195類	電気及磁気計器	1
49類	建築	2	145類	有機化合物	2	197類	電信及電話	9
53類	混合機攪拌機及分離機	1	147類	電気化学	1	198類	電気信号及電気表示	1
56類	鋳工	1	150類	燃料	1	199類	高周波電気通信	4
63類	旋刃機	1	154類	金工	3	200類	電燈	2
65類	包装機	1	157類	セメント、人造石及瀝青質物	2	203類	電動機応用	2
66類	塗布機及貼付機	2	161類	塗料	1	206類	電気治療	2
78類	製糸機	1	166類	繊維取扱	2	207類	電気雑工	1

知財かわら版

知財関連情報コラム

2026.01.22

出願人/特許権者 TOP10

出願人/特許権者
シーメンス シュツケルト ウエルケ ゲゼルシャフト ミット ベシュレンクテル ハツツング
東京電気株式会社
インターナショナル スタンダード エレクトリック コーポレイション
株式会社芝浦製作所
稻垣健造、小山佳平、大道治三郎
吉田逸郎
株式会社川崎造船所
株式会社日立製作所
安藤博
我妻又次郎

海外出願人の内訳

出願人居住地	件数
DE	15
US	12
GB	5
FR	3
AT	1
RO	1

海外出願人は上記のとおり 37 件（占有率 35.24%）であり、発電及電動、電気制御及調整、電信及電話、高周波電気通信などが主な技術分野でした。

1926 年は大正から昭和への時代の変化が顕著であり、産業化の急速な進展、重工業化への転換点となる技術レベルにあったようです。軽工業（特に繊維）から重工業への転換、電化の進展、そして世界最高水準の独自技術が登場するようになってきた時期でもあります。

1926 年の技術的な背景を紐解く具体的な事例として、豊田佐吉が「G 型自動織機」を完成・豊田自動織機製作所の設立、宇田新太郎によるハムアンテナの発明、独自の技術による「NE 式写真電送装置（ファクシミリの原型）」の開発は顕著なもので、三菱、Degussa AG、Metallgesellschaft による合弁会社設立など、国際的な技術提携が促進されたことを考慮すると、昭和元年は、欧米からの導入技術に基づき、独自の工業技術や通信技術を創造する「技術独立」の初期段階と言えるでしょう。

知財かわら版

知財関連情報コラム

2026.01.22

この時期の技術者たちは、後の 1930 年代以降の技術的成長の礎であったことを想起させるものです。

最期に 100 年後の 2025 年を含む直近 5 年間に発行された特許公報の技術区分別集計結果を参考情報として付します。

技術区分	特許公報発行年									
	2025年		2024年		2023年		2022年		2021年	
	国内出願人	全体	国内出願人	全体	国内出願人	全体	国内出願人	全体	国内出願人	全体
農水産・食品・発酵関係	4747	8663	4577	8195	5081	8762	5589	9052	4641	7502
家庭用品・健康・娯楽関係	14606	20900	16907	23933	19746	26408	20016	26608	16579	22307
分離・混合関係	2618	3572	2800	3840	3082	4120	3283	4341	3013	3982
金属加工関係	1598	1986	1948	2342	2025	2448	2046	2521	1827	2254
工作機械・工具関係	2313	2892	2916	3516	2767	3372	3000	3621	2360	2813
塑性加工・印刷・事務機器関係	4591	5403	5796	6719	5953	6952	7177	8366	5986	7073
運輸関係	6445	7790	6825	8217	8264	9601	8512	9798	6870	8147
容器・包装関係	1850	2266	2647	3099	2816	3281	2363	2786	2394	2823
物流機械関係	2560	2978	3111	3516	3036	3405	3064	3419	2618	2977
無機化学関係	2033	2765	2035	2811	2025	2775	2404	3247	2052	2771
有機化学・薬品関係	3572	10034	3244	9248	3389	8967	3472	8680	3164	8158
高分子化学関係	6162	8191	6228	8314	7363	9505	7546	9788	6722	8845
冶金関係	2641	3526	2530	3466	2931	3883	3087	4034	2689	3453
繊維関係	1235	1619	1330	1755	1405	1830	1453	1901	1298	1652
建設関係	5446	5896	6010	6466	6951	7473	7379	7939	6332	6823
機関・ポンプ関係	2173	2742	2452	3178	3183	3790	3234	4001	2949	3868
要素・伝動・管路系関係	2643	3479	3649	4535	3837	4586	3794	4584	3821	4698
熱機器・武器関係	2548	2990	3552	3992	3792	4204	3831	4346	3785	4267
計測・原子核工学関係	6711	9413	8141	11257	9534	12710	9450	12502	8131	10644
光学・表示・音響関係	6362	8659	8007	10598	8409	10808	8694	10983	7548	9597
制御・計算・自動販売・登録・信号関係	19126	24583	20747	26145	19530	24560	18009	22421	15304	19000
情報記憶関係	250	419	236	387	338	490	354	526	320	470
電気部品・照明関係	6656	10198	7160	10240	7905	10444	8938	11550	7913	9677
電気素子・半導体・印刷回路関係	8921	12010	9460	12412	9552	12101	9642	11714	7834	9568
電子・通信関係	9572	16328	9309	15701	9611	15489	10150	15296	8426	12279
電力関係	4935	5964	5467	6622	5941	6985	6088	7014	4905	5720
計	132314	185266	147086	200511	158466	208949	162579	210998	139481	181368
	71.42%		73.36%		75.84%		77.05%		76.90%	

* 筆頭出願人居住所（公報記載ベース）・技術区分は主分類（IPC）による

知財かわら版

知財関連情報コラム

2026.01.22

前頁の表にある下段のパーセントは国内出願人の全体に対する占有率を示していますが、2021年と対比して2025年は一部の分野を除き低下しており約5.5%下回っています。

知財管理戦略の変化と想定される面もありますが電子・通信、電気部品・照明、農水産・食品・発酵は減少傾向が顕著であり、有機化学・薬品の占有率も引き続き低下することは、経済安全保障などの観点でも心配される側面かと思われます。

2026年以降の技術進展として、人工知能(AI)とりわけフィジカルAIの成熟、半導体・ハードウェアの飛躍的な発展などを中心に予測されていますが、市場に結びつく特許情報というかたちで今後も注目を続けていく必要があります。

発明推進協会では、公報類の頒布や国内外の関連調査サービスなどを通じて、今後もと新技術・新製品の効果的な開発などに寄与してまいります。

(一般社団法人発明推進協会 知的財産情報サービスグループ

市場開発チーム 主任研究員 橋野 政樹)

電話 : 03-3502-5491 FAX : 03-5512-7567 E-mail : jyouhou@jiii.or.jp